

## 「政治とカネ」の問題について ～政治に対する信頼回復に向けた取り組み～

昨年末から社会問題化した「政治とカネ」の問題。私自身は、政界に入って以来一貫して「無派閥」であり、当然ながら「キックバック」もありません。しかしながら、ここまで広がった政治不信に対しては、自民党議員の一人として多大な責任を感じています。

今年初めに自民党の政治刷新本部の事務局次長に就任以来、様々な政治改革に取り組んで参りました。その結果、お金とポスト(人事)によって議員を操ると

いう「派閥」の弊害を強く指摘し、まず「派閥の解消」を実現させることができました。また、政治にまつわるお金の透明性を向上させるため、政治資金規正法の改正も実現することができました。

しかし、改革に終わりなし。特に政治に対する信頼の回復はまだ道半ばです。「調査研究広報滞在費(旧文通費)」や「政策活動費」などに関して、以下の図にあるような改革を引き続き進めて参ります。



■刷新本部にて

引き続き  
全力で活動を  
続けます!



**実現**

不正の温床となった  
**派閥の解消**

**実現**

**政治資金規正法  
の改正**

**今後**

(旧文通費)  
**調査研究広報滞在費  
の全面公開と  
余剰分の国庫返納**

開示の必要のない  
**政策活動費  
の全廃**

# 5 日本の基盤づくりとしての教育施策の拡充

少子化が進む中、日本の将来を担う一人一人の育成は、かつてないほどに最優先の課題となっています。

## 教育の質を向上

- 一層の幼保小連携を進め、小1の壁を取り除きます
- 教育格差のない社会と学ぶ質の向上を実現します
- 高校、専修・専門学校、大学等の高等教育機関への奨学金制度を拡充します
- 発達障害児のケアを拡充します
- インクルーシブ教育を推進し、教育の複線化<sup>※</sup>を進めます

※少人数・体験・個性重視の教育

## いじめ対策

- いじめ防止教育を継続的に実施します
- いじめ問題に関する教育関係者への研修充実、保護者にも講習を実施します
- いじめを隠ぺいせず、早期発見と解決につながる方策を講じます
- 犯罪に相当するいじめに対しては警察が対処することを徹底します

## グローバル人材の育成

- 英語力向上への留学経費、海外での学位や単位取得を目的とする学生の海外交流を積極的に支援します
- 大学の英語による授業を拡充し、かつ国際的な単位互換制度を広げ、日本語教育環境も強化します

## 教育の災害対応

- 校舎耐震化を着実に推進します
- 非構造部材の落下防止、大規模改修等、老朽化対策を図ります
- 学校・地域が一体となった防災教育を推進します
- 通学路の安全確保対策を徹底します

## 再教育(リカレント教育)の充実

- 職業教育の充実と高度化を推進します
- 社会人教育コースを充実させ、豊かな生涯学習社会を構築します